

ねえ！きいて
私も身体の動きで
伝えているよ！

～重度重複障害のある子どもとのコミュニケーションの芽生えを探る～

那覇特別支援学校 城間知子

対象児Aさん 現在6年生



- 常に仰向け姿勢
- 表情のある児童
- 気管切開のため
声はでない

表情がうまく読み取れない



大笑いしている
と思っていた
けど、緊張し
てる？



Aさんのコミュニケーションの難しさは？

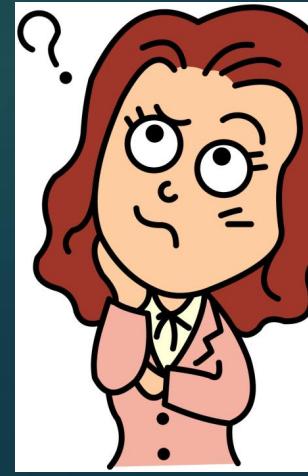
1つ目

Aさん
にここにこ
笑ってるね



あれ？
苦しそうに
見えるけど
なあ

人によって捉え方が違う



Aさんのコミュニケーションの難しさは？

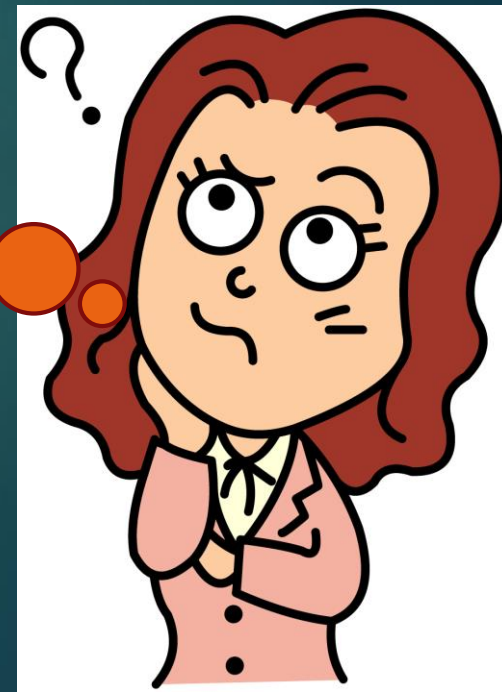
二つ目



あっ笑ってる。

でも何で
笑ってるのかな？

何に対しての反応
なのかわかりにくい



今までの担任の先生はどう理解したの？

• 近くで鳴子
や鈴を鳴ら
すと
不快な表情
をする。

• 口腔マッサー
ジや顔ふきも
大好きで

笑顔が多い

「過去の資料より」

- 笑顔や不快は読み取れる

し
か
し

- 何に対して？
- どんな反応を？

読み取るのは難しい。

Aさんとコミュニケーションをとるためには？

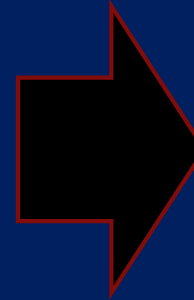
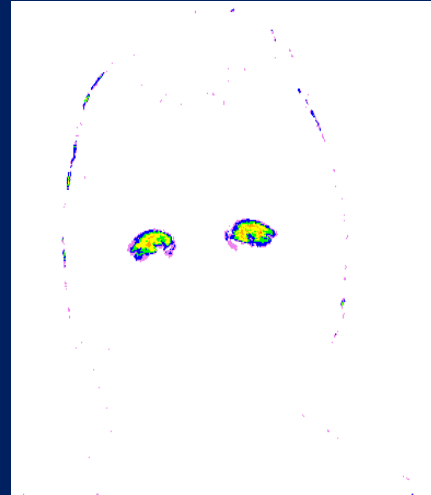
• Aさんの
何を見たら
快・不快って
わかるの？



Aさんのコミュニケーションの特徴を知りたい



OAKの
活用



動く回数が増えるほど赤く変色していく

魔法のプロジェクトの先生方や事例発表より教えてもらった

Aさんのコミュニケーションの特徴を知りたい

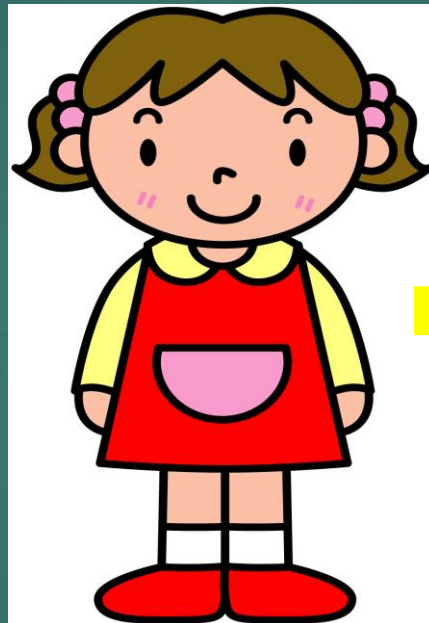
提示中の前後の動きの比較

提示前



多い

提示中



少ない

中断



多い

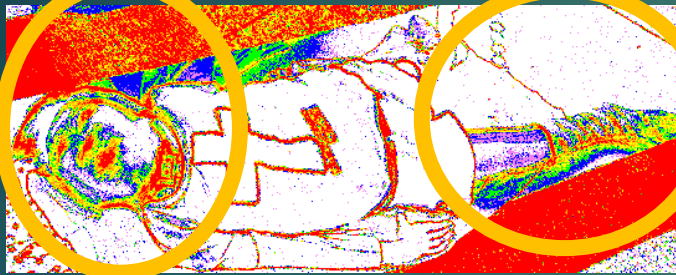
注意を向けている

魔法のプロジェクトの先生方や事例発表より教えてもらった

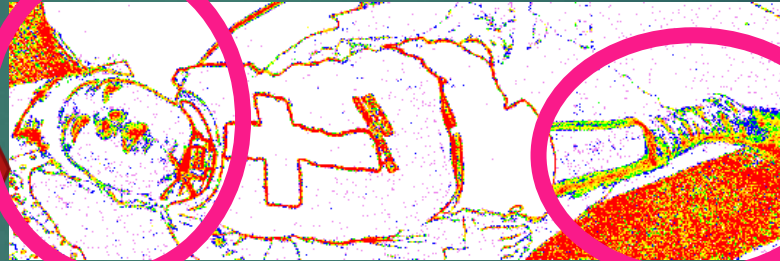
Aさんのコミュニケーションの特徴を探る

音楽を聴く

提示前

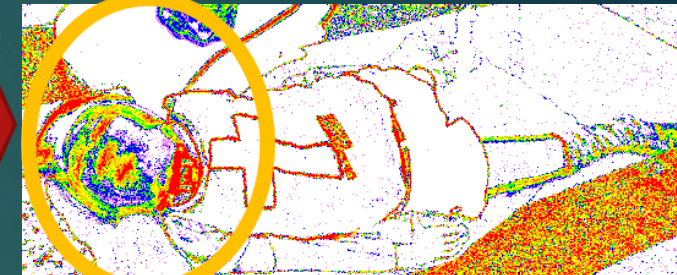


提示中



顔や足の動きが
少なくなっている

中断した時



音に集中しているのので、提示中の顔や足の動きが少なくなってるのでは？



Aさんのコミュニケーションの特徴を探る

右手を触る

提示前



提示中



顔や腰の動きが多くなっている

中断した時



不快なので、提示中の顔や腰の動きが増えているのでは？



Aさんのコミュニケーションの特徴として反応を大きく二つに分類できた

身体の動きが減少OR一部減少

身体の動きが増加

反応

- ・ほほえむ
- ・左へ首を動かす
- ・視線を左へ向ける
- ・視線が止まる
- ・足の動きが止まる

- ・顔全体を緊張させる
- ・首や視線を動かすことが増える
- ・身体全体が小刻みに動く
- ・呼吸が速くなる
- ・足の動きが増える

刺激

- ・名前を呼ばれる
- ・キラキラテープを見る
- ・担任がそばにいる
- ・トランポリンの揺れ
- ・VOCAで音楽を聴く

- ・おもちゃが急に目の前に現れる
- ・車椅子から畳間へ移動
- ・右手を触れられる
- ・担任が教室から出る
- ・耳元で新聞紙を破る音をきく

Aさんのコミュニケーションの特徴として反応を大きく二つに分類できた

身体の動きが減少OR一部減少

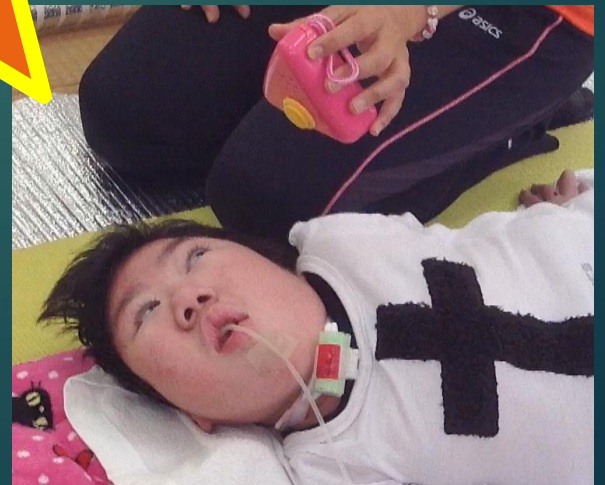
反応

- ・ほほえむ
- ・左へ首を動かす
- ・視線を左へ向ける
- ・視線が止まる
- ・足の動きが止まる

刺激

- ・名前を呼ばれる
- ・キラキラテープを見る
- ・担任がそばにいる
- ・トランポリンの揺れ
- ・VOCAで音楽を聴く

「きいてるよ、
みてるよ、
やりたいな」



Aさんのコミュニケーションの特徴として反応を大きく二つに分類できた

びっくりした、
緊張した、
いやだよ、
遠ざかりたい



身体の動きが増加

反応

- ・ 顔全体を緊張させる
- ・ 首や視線を動かすことが増える
- ・ 身体全体が小刻みに動く
- ・ 呼吸が速くなる
- ・ 足の動きが増える

刺激

- ・ おもちゃが急に目の前に現れる
- ・ 車椅子から畳間へ移動
- ・ 右手を触れられる
- ・ 担任が教室から出る
- ・ 耳元で新聞紙を破る音をきく

身体の動きを通して
「受け止めてるよ！いやだよ！」と伝えているAさん

身体の動きを減らして
「受け止めてるよ」と伝えている。

身体の動きを増やして
「いやだよ」と伝えている。

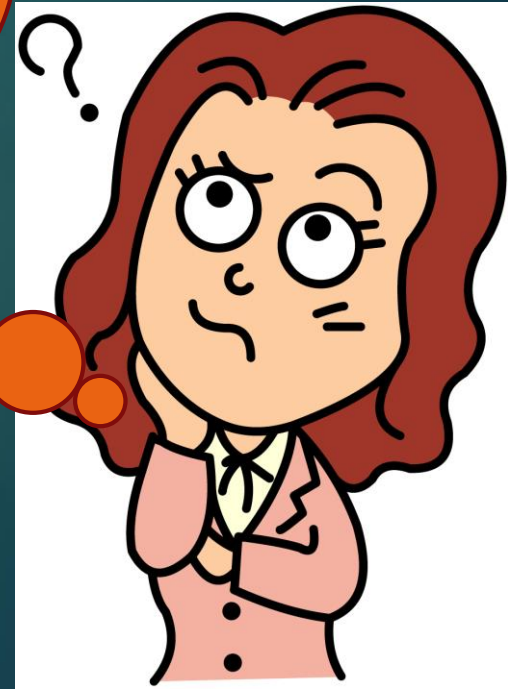


何に対して微笑んだり、緊張したりしてるの？



あっ笑ってる。

でも何で
笑ってるのかな？



Aさんが安心して**見ること**ができるのでは？



- ・ 提示するものを左側から40cm程度離して提示する

Aさんが安心して聞くことができるのでは？



提示するものを30cm程度離し、
小さな音量からだんだん大きくする

トランポリン等の揺れ遊びを安心して行うには？



揺らす前に言葉かけをし、小さな揺れから始める

※身体の一部だけが揺れないようにする

Aさんが安心して触れられることができるのでは？



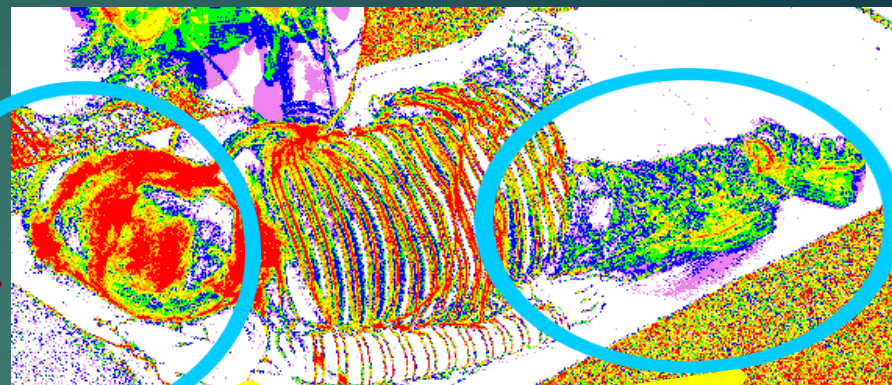
触れるものを見せて
言葉かけをして
肩等（右手以外）
に触れる

嬉しい発見が！！

提示前

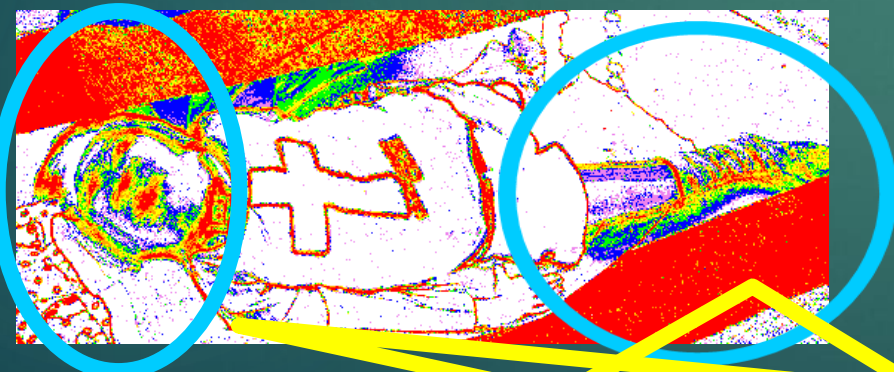
提示中

10月5日



動きが増える（ききたくない）

次の日

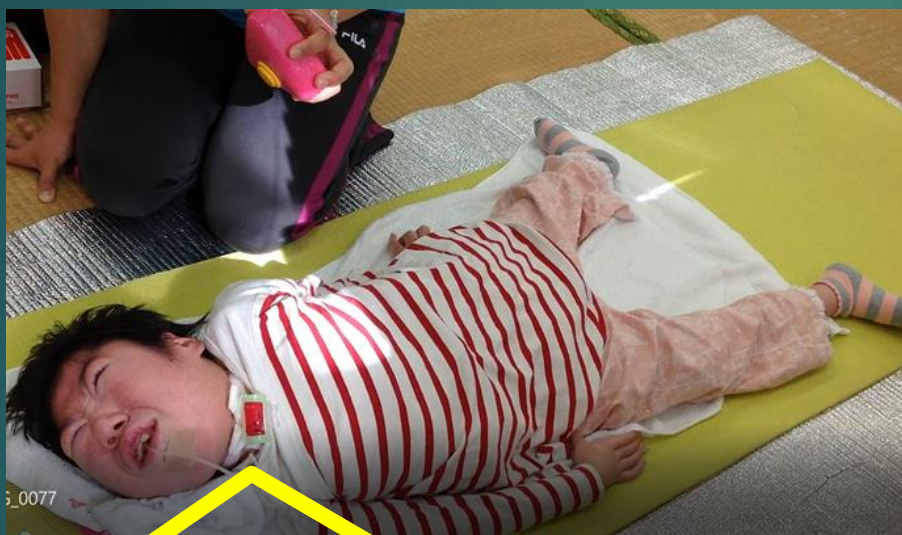


動きが減る（ききたい）

嬉しい発見が！！

・日によってAさんの思いは違う

ある日



ききたくない

次の日



ききたい

Aさんとコミュニケーションをとるためには？

・ Aさん何で笑ってるのか、何で緊張しているのかわからないんだよね。



コミュニケーションの輪がひろがるのでは？



学校職員



担任

身体の動きを減らして
「受け止めてるよ」と伝えている。



身体の動きを増やして「いやだよ」と伝えている。



提示の仕方

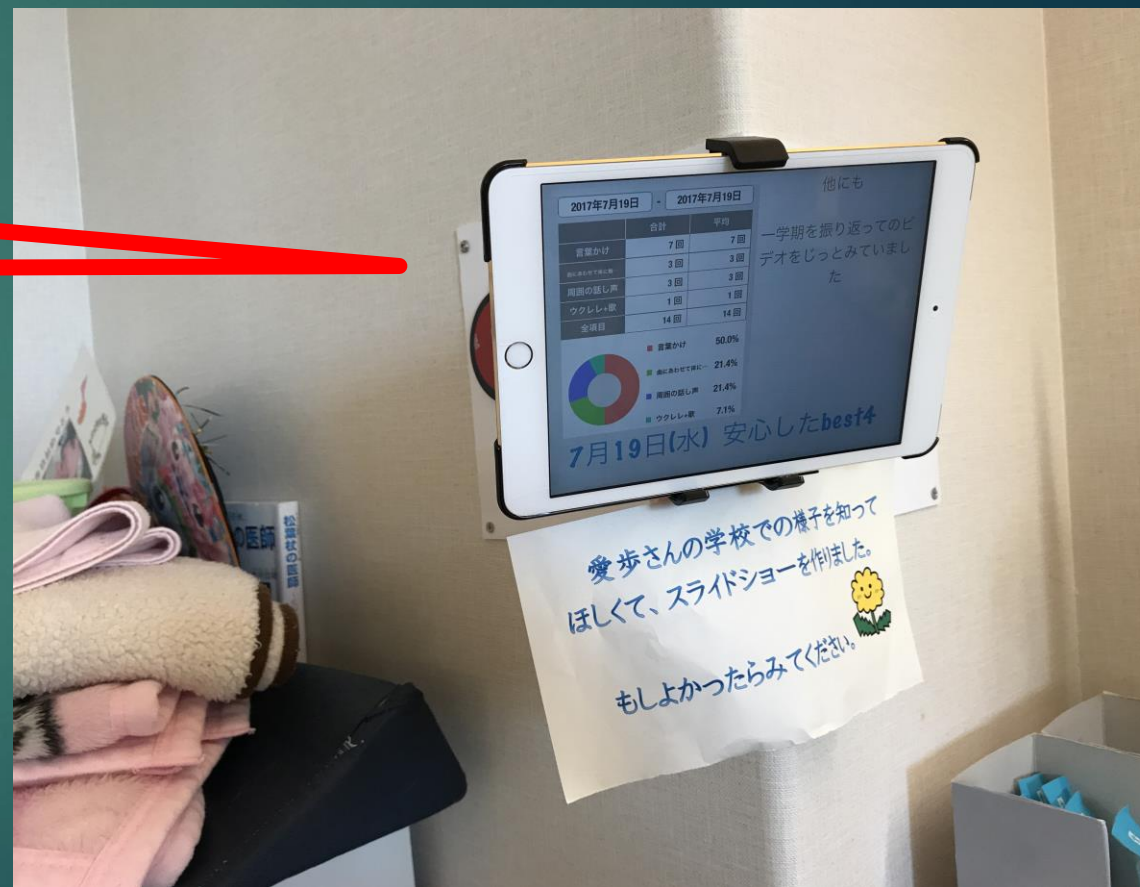
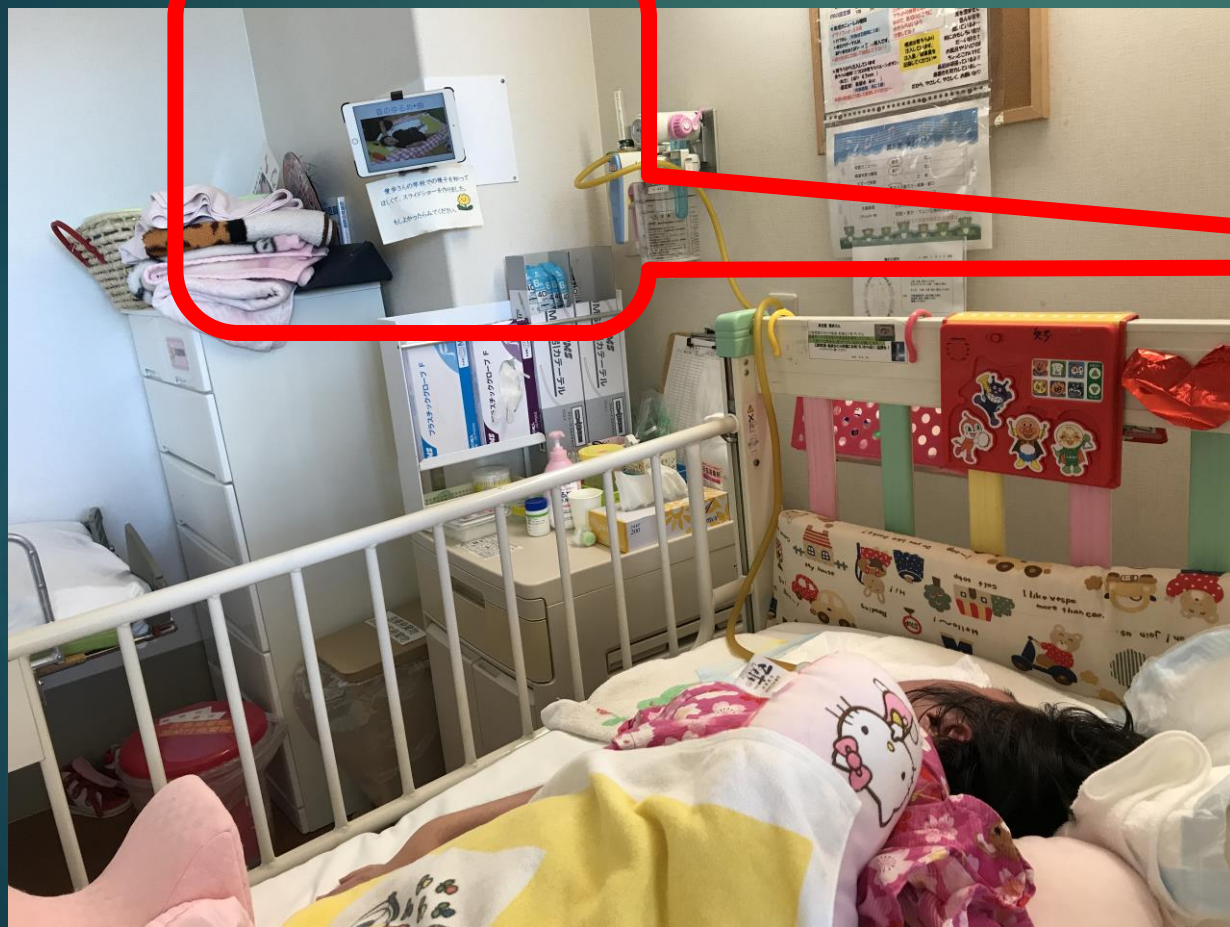


隣接する施設職員



保護者

Aさんのコミュニケーションの特徴を伝える環境づくり



ぐ清聴ありがとうございました

